



一般財団法人

海外産業人材育成協会

The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

2018年12月1日 東洋大学公開セミナー  
外国学修歴・資格認証(FCE)と人材流動化  
—人口減少・定住外国人・日本語教育—

# 高度外国人材と日本語教育



一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)  
日本語教育センター 担当長 杉山 充

2018年12月1日

# 目次

1. 高度外国人材とはどのような人か

2. AOTSの高度外国人材向け日本語事業

3. 高度外国人材に対する日本語教育の課題

# 目次

1. 高度外国人材とはどのような人か

2. AOTSの高度外国人材向け日本語事業

3. 高度外国人材に対する日本語教育の課題

# 高度外国人材とはどんな人か

我が国が積極的に受け入れるべき高度外国人材とは・・・

「国内の資本・労働とは補完関係にあり、代替することが出来ない良質な人材」であり、「我が国の産業にイノベーションをもたらすとともに、日本人との切磋琢磨を通じて専門的・技術的な労働市場の発展を促し、我が国労働市場の効率性を高めることが期待される人材」とされています。

(平成21年5月29日高度人材受入推進会議報告書)

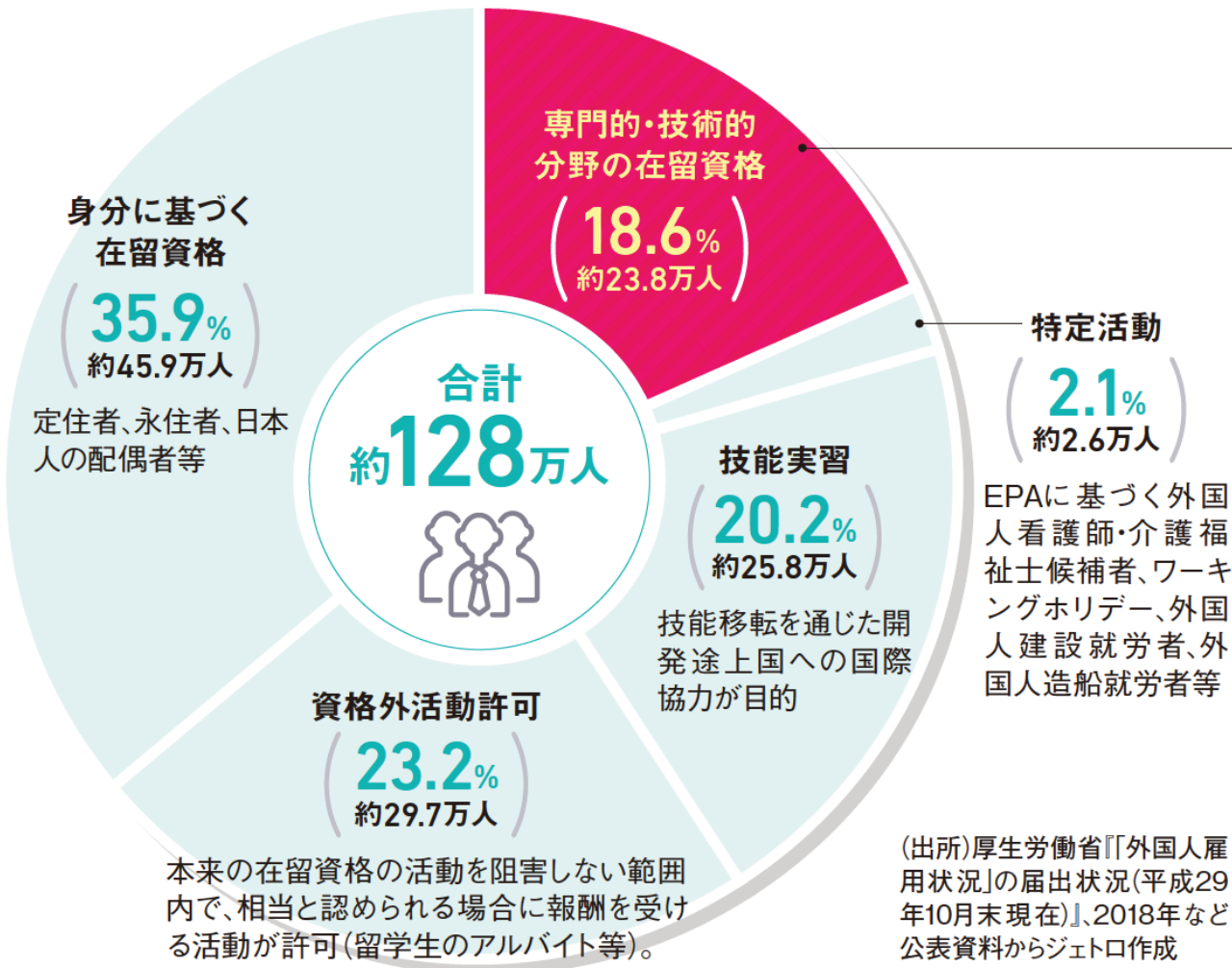
出典：法務省入国管理局「高度人材ポイント制とは」[http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact\\_3/system/index.html](http://www.immi-moj.go.jp/newimmiact_3/system/index.html) (アクセス2018年11月14日)



高度外国人材とは「高度な専門的知識や技術を有する外国人材」のこと

# 高度外国人材の一般的な認識 「在留資格」

## ▶外国人労働者の割合



## 「専門的・技術的分野」に該当する在留資格の例

在留資格	該当例
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者、通訳、デザイナー、私企業の語学教師、マーケティング業務従事者等
高度専門職	ポイント制による高度人材
教授	大学教授等
経営・管理	企業等の経営者・管理者
法律・会計業務	弁護士、公認会計士等
医療	医師、歯科医師、看護師
研究	政府関係機関や私企業等の研究者
教 育	中学校・高等学校等の語学教師等

# 高度外国人材の一般的な認識 「属性」

学歴要件:

大学卒業(日本／海外)  
専門学校卒業(日本)

経歴要件:

関連する業務経歴

# 目次

1. 高度外国人材とはどのような人か

2. AOTSの高度外国人材向け日本語事業

3. 高度外国人材に対する日本語教育の課題

# AOTSの団体概要

正式名称：一般財団法人海外産業人材育成協会

The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships (AOTS)

設立：1959年（昭和34年）8月10日

事業目的：我が国と海外諸国の相互の経済発展  
及び友好関係の増進に寄与する

基本財産：7億円

事業規模：約101億円（2018年度予算）

職員数：約170人（有期契約を含む）

事業所：国内拠点：

東京本部（東銀座、北千住）

研修センター（東京・関西（大阪市））



東京研修センター



関西研修センター

海外拠点：バンコク、ジャカルタ、  
ニューデリー、ヤンゴン

## 一般財団法人 海外産業人材育成協会のこれまでの歩み



**ミッション：人材育成を通じ、「共に生き、共に成長する」世界の実現を図る**



# AOTSの主な事業

対象は主に海外の民間企業の高度人材

## ① 国庫補助事業

海外の民間企業の技術者・管理者を対象に日本の技術や経営管理の習得/普及を目的とした人材育成

### 受入研修

日本に研修生を受入れて行う研修

### 海外研修

海外に講師を派遣し、海外で行う研修

### 専門家派遣事業

海外の企業等に日本人専門家を派遣して行う技術指導

### 技術研修

(一般研修 + 実地研修)

AOTS研修センターでオリエンテーション(日本語教育、日本紹介等)を、次に受入企業で専門分野の実地研修を実施

### 管理研修

AOTS研修センターで日本の経営管理技術等の集団研修を実施

## ② 国庫等受託事業

海外のビジネス環境制度や人事労務制度等に関する民間人の育成  
EPA看護介護人材育成等

## ③ 新国際協力事業

管理研修型セミナー、日本語教育事業を実施

## ④ AOTS総合研究所(ARI)

日本人のグローバル化、ビジネス交流等の事業を実施

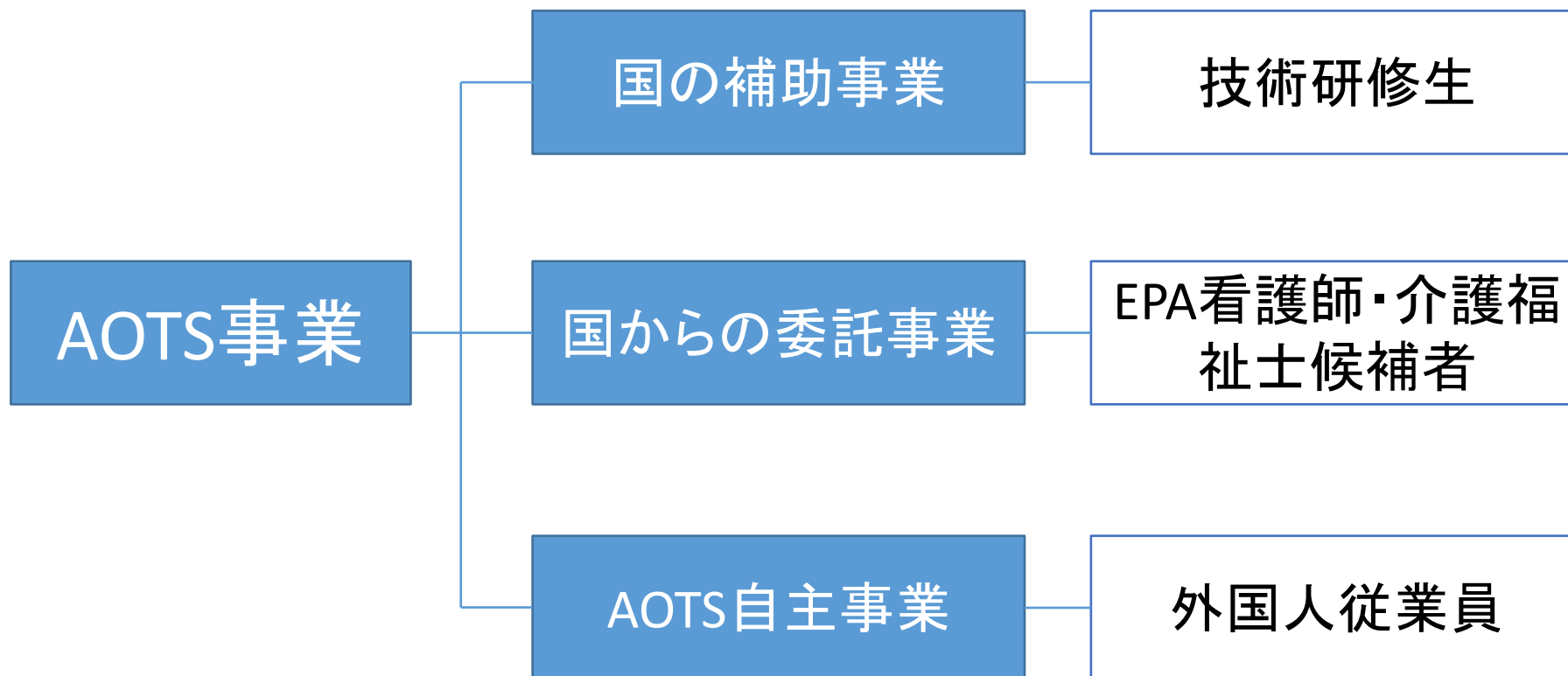
## ⑤ AMEICC事務局業務及び AMEICC事務局支援事業

教育機関での寄附講座、インフラ招聘、海外研修等事業を実施

自主事業

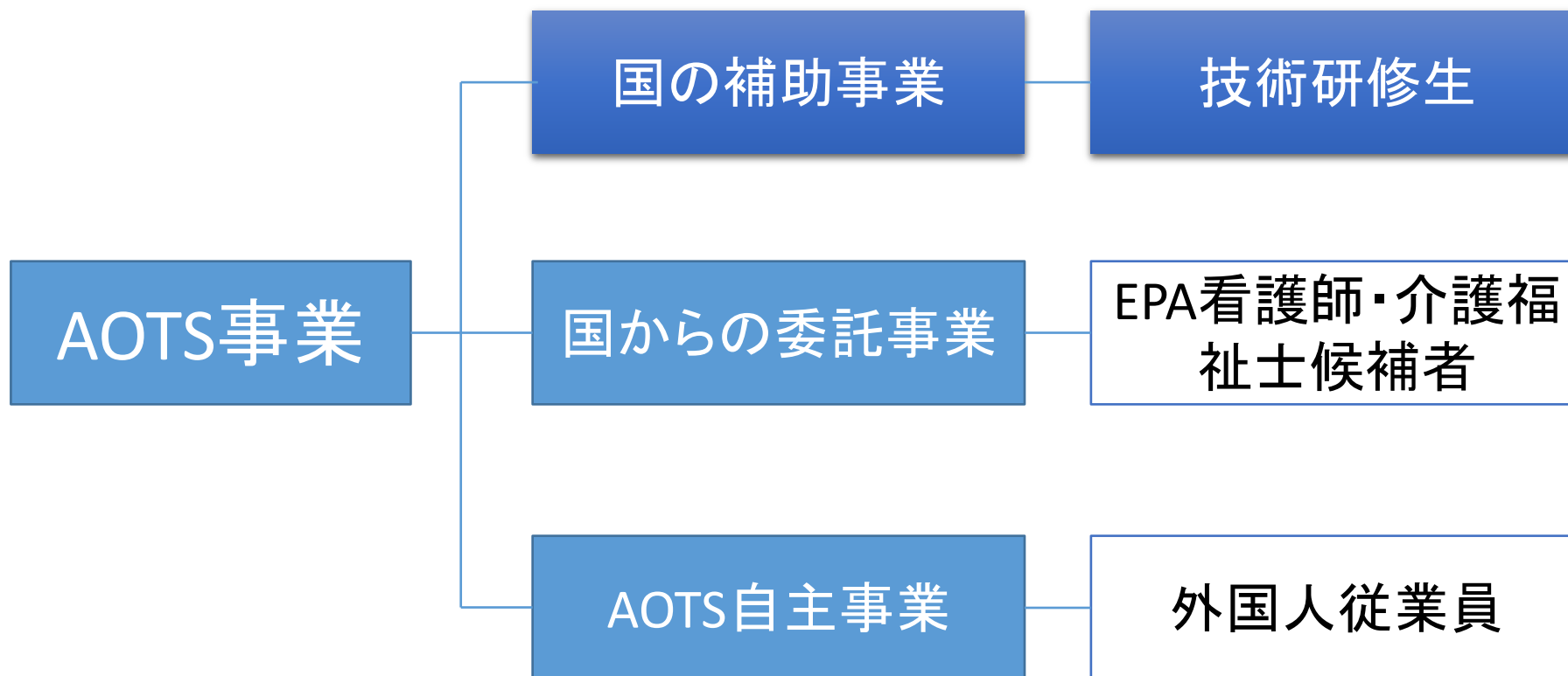
# AOTSの高度外国人材向け日本語事業

## 日本語教育の観点からの主な分類



# AOTSの高度外国人材向け日本語事業

## 日本語教育の観点からの主な分類



# 技術研修生の受け入れ目的

経済産業省の補助事業

## 研修生受入の目的:

海外への技術移転

海外現地の技術者・管理者を育成

→ 工場の生産性向上、経営の現地化、品質向上、低コスト・省エネ

## 主な業種

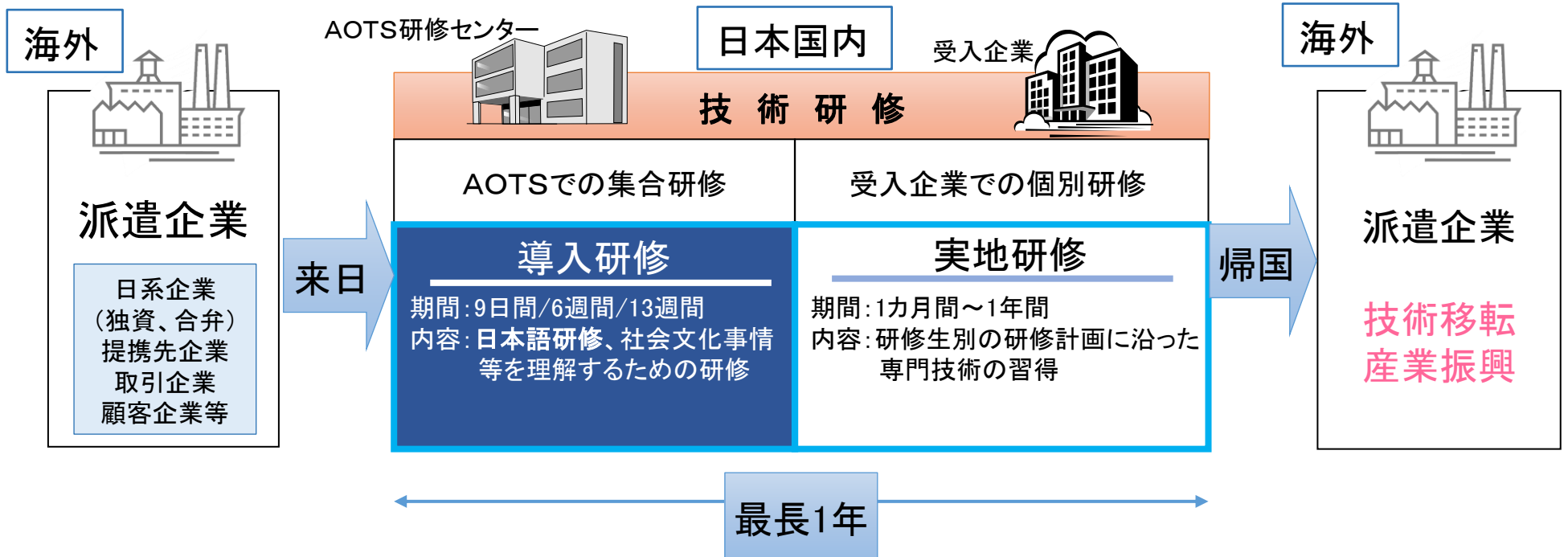
自動車製造、自動車部品、電気・電子部品、産業機械、建設、設備、金属加工、化学製品  
システム開発、ソフトウェア開発、店舗運営等（基本NG:農林水産業、軍需産業等）

## 研修生の要件

- 大学卒またはこれに準ずる学力もしくは**職歴**を有する者
- **管理監督**または**指導的な職務**にあるもしくはその職務を期待される者
- 年齢が研修開始時点で20～50歳の者
- 現地法人格を有する機関に雇用されていること

# 技術研修生の受入制度設計

経済産業省の補助事業

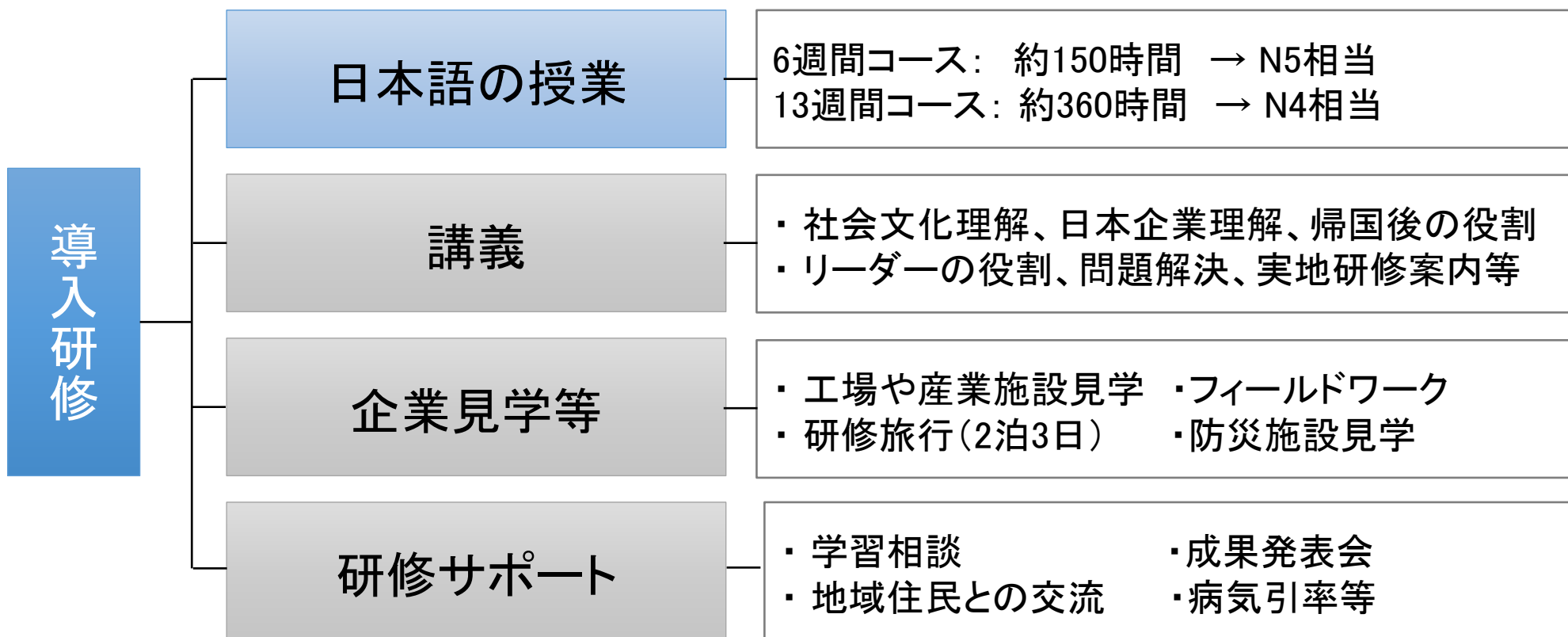


# 技術研修生に対する日本語教育

経済産業省の補助事業

- 「話す・聞く」を重視した短期速習の日本語研修を研修センターで合宿形式で実施。
- 日本社会や企業文化を理解するための講義や企業見学も実施。

目的： 実地研修適応力・技術移転普及力・日本への親和性向上



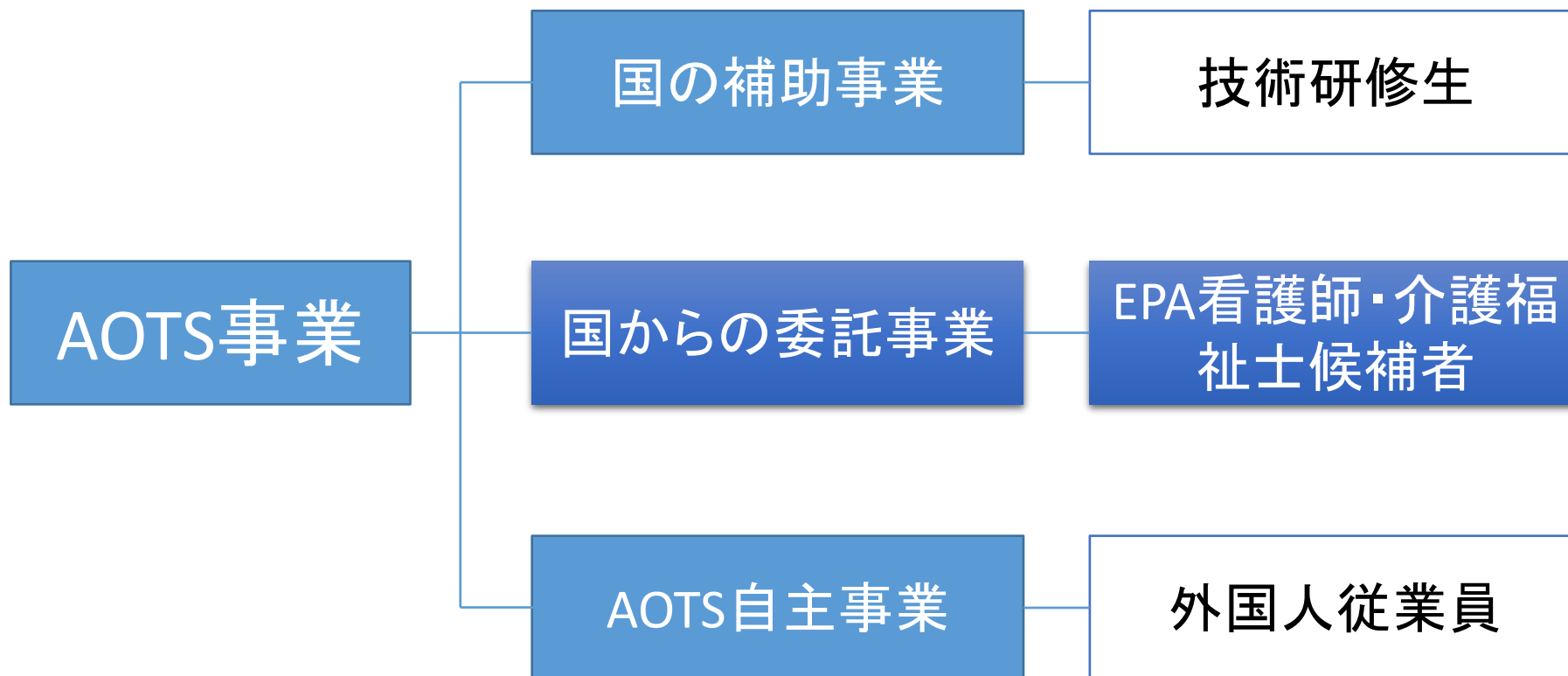
# 「AOTSの技術研修」と「技能実習制度」の比較

	AOTSの技術研修	技能実習制度
事業趣旨	海外への技術移転	海外への技術移転
受入人数	約900人(2017年度実績)	約274,000人(2017年末時点*)
在留資格	「研修」(公的研修)	「技能実習」
主な本人の要件	外国の所属企業で管理監督または指導的な職務にある者 大学卒業またはこれに準ずる学力または職歴を有する者	日本で従事する業務と同種の業務に外国において従事した経験を有すること又は団体監理型技能実習に従事することを必要とする特別な事情があること。(団体監理型の場合)
雇用契約	なし「研修生」	あり「労働者」
日本での報酬	なし(住居、食事、雑費を支給)	あり
滞在期間	1年未満	最長5年
国からの補助金	あり(国の補助事業)	なし

\* 出典: 法務省「平成29年末現在における在留外国人数について(確定値)」[http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri04\\_00073.html](http://www.moj.go.jp/nyuukokukanri/kouhou/nyuukokukanri04_00073.html) (アクセス2018年11月14日)

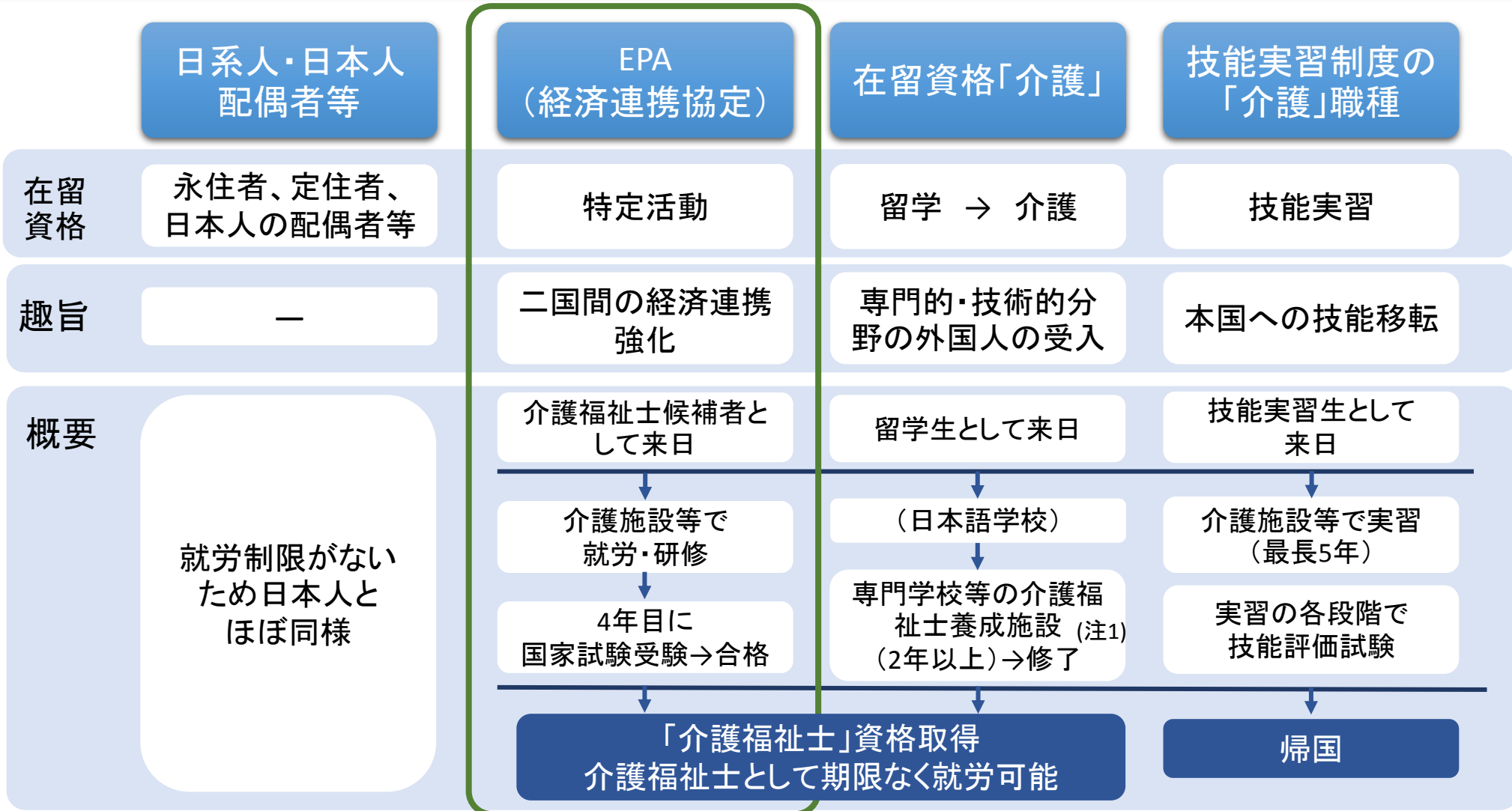
# AOTSの高度外国人材向け日本語事業

## 日本語教育の観点からの主な分類





# 外国人が介護人材として従事する道



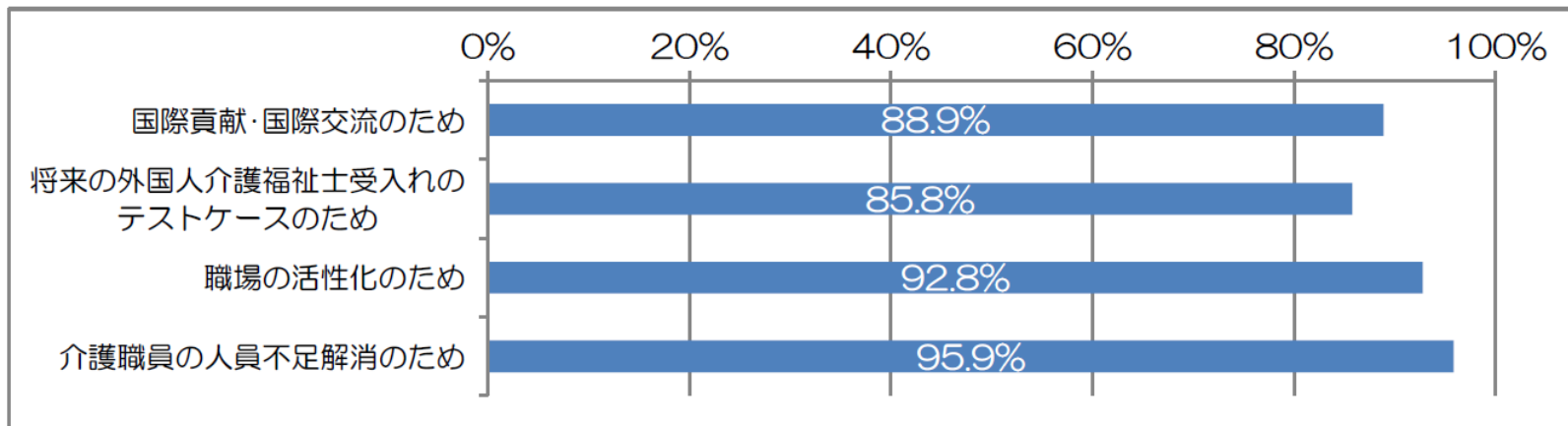
(注1) 2021年度までの修了者は国家試験を経なくても介護福祉士の資格登録が可能。

出典：厚生労働省社会・援護局福祉基盤課福祉人材確保対策室(2018)「介護分野における外国人人材に関する諸制度や動向について～技能実習制度など～」東京都福祉人材対策推進機構第3回運営協議会資料([http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kiban/fukushijinzei/taisakusuishinkikou/3\\_un-ei\\_kyogikai.html](http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kiban/fukushijinzei/taisakusuishinkikou/3_un-ei_kyogikai.html)) (2018年11月17日アクセス)を参考にしてAOTS杉山充が作成

# EPA候補者の受入目的

## 受入の目的 — 介護福祉士候補者 —

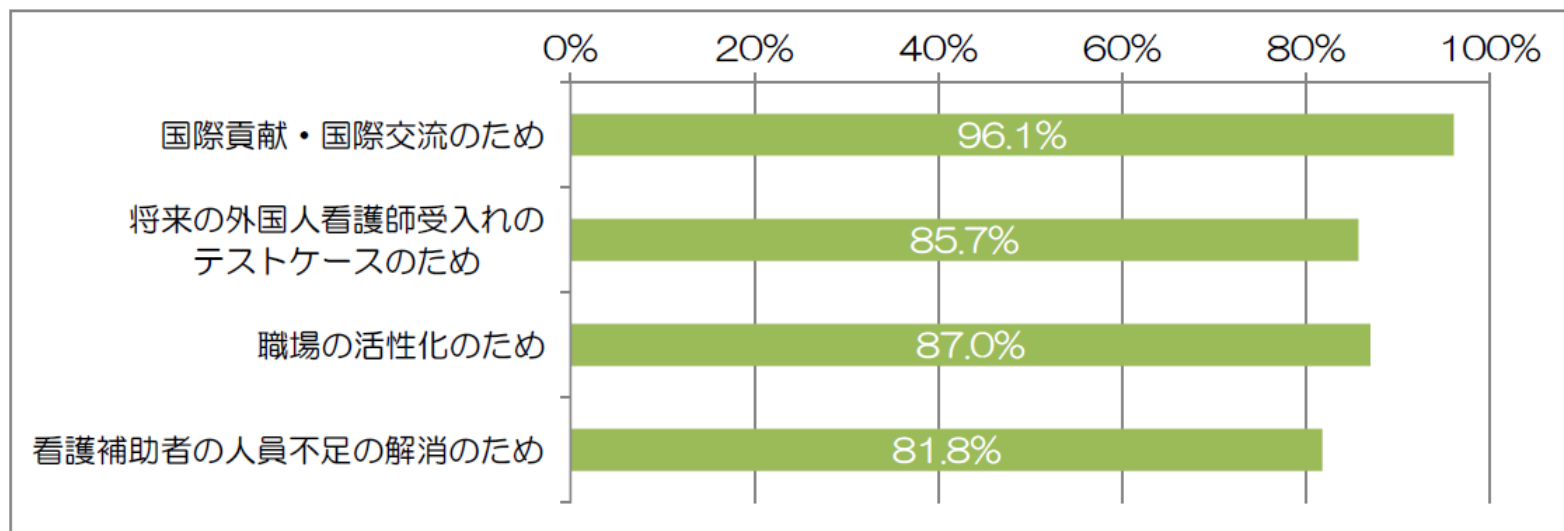
公益社団法人国際厚生事業団による調査結果【調査対象: 387施設】



出典: 公益社団法人国際厚生事業団「平成 29 年度 外国人介護福祉士候補者受入れ施設巡回訪問実施結果について」[https://jicwels.or.jp/?page\\_id=208](https://jicwels.or.jp/?page_id=208) (アクセス2018年11月14日)

## 受入の目的 — 看護師候補者 —

公益社団法人国際厚生事業団による調査結果【調査対象: 77施設】



出典: 公益社団法人国際厚生事業団「平成29年度外国人看護師候補者受入れ施設巡回訪問実施結果について」[https://jicwels.or.jp/?page\\_id=208](https://jicwels.or.jp/?page_id=208) (アクセス2018年11月14日)

# EPA候補者の受入制度設計

## インドネシア

## フィリピン

## ベトナム

### 資格要件

(看護)  
インドネシアの**看護師資格** + **実務経験2年**  
(介護)  
「**高等教育機関**(3年以上)卒業 + インドネシア政府による**介護士認定**」又は「インドネシアの**看護学校**(3年以上)卒業」

(看護)  
フィリピンの**看護師資格** + **実務経験3年**  
(介護)  
「4年生**大学卒業** + フィリピン政府による**介護士認定**」又は「フィリピンの**看護学校**(学士)(4年)卒業」

(看護)  
3年制又は4年生の**看護課程修了** + ベトナムの**看護師資格** + **実務経験2年**  
(介護)  
3年制又は4年制の**看護課程修了**

訪日前研修(6か月)

訪日前研修(6か月)

訪日前研修(12か月)

### 日本語要件

N5相当以上のみ

N5相当以上のみ

N3以上の合格者のみ

入国

訪日後研修(6か月)

訪日前研修(6か月)

訪日前研修(約2.5か月)

N3相当以上が目標

N3相当以上が目標

就労開始

出典:公益社団法人国際厚生事業団(2018)「EPA外国人看護師・介護福祉士候補者 受入れの枠組み、手続き等について」2019年度 経済連携協定(EPA)に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者 受入れ説明会資料 <https://jicwels.or.jp/?p=6584> (2018年11月14日アクセス)を参考にしてAOTS杉山が作成

# EPA候補者に対する日本語教育

経済産業省・外務省からの委託事業

AOTSは2008年度以降、**フィリピン**と**インドネシア**の看護師・介護福祉士候補者の来日後6カ月間の日本語研修を実施。病院や介護施設での就労を円滑に進めるために必要な日本語能力を養成。

## 研修目標

1. 生活適応 地域社会で生活できる十分な日本語運用力・生活適応力の獲得
2. 職場適応 職場で即戦力として就労できる十分な日本語運用力・職場適応力の獲得
3. 自律学習 職場および地域社会における自律的学習能力の養成

## 研修内容（6ヶ月）

日本語授業  
(総合日本語・専門日本語)

+

社会文化・職場適応研修

## 社会文化・職場適応研修

- 生活一般 日本での生活に必要な一般知識(生活、健康・安全、防災、行政制度、他)
- 異文化適応 人間関係等のトラブルやストレス対処法、他
- 就労準備 就労先の生活・職場環境、雇用条件、学習環境、他
- 看護専門 母国で学習しない分野(老年介護学、精神看護学、解剖生理学)、他
- 介護専門 国家試験の基本三分野(人間と社会、心と体の仕組み、発達と老化)、他



# 外国人介護人材向け日本語教材

## 第7課 排泄

### 学習の前に

1. 日本のトイレとあなたの国のトイレで違うところがありますか。
2. 排泄の介護が必要な人はどんな人でしょうか。
3. 排泄の介助をする場合、どんなことに注意しますか。



### 【排泄】に関する言葉

便が出る	トイレを済ませる	おしっこ	ポータブルトイレ
排泄(する)		尿	便器
排尿(する)	流す [水を～]	小便	トイレトペーパー
排便(する)	流れる [水が～]	便	便秘
しゃがむ	ぬらす	大便	下痢
我慢する	汚す		トイレが近い

## ロールプレイ

利用者：高橋 (70代、男性) [夜間のみポータブルトイレを使用している]

夜12時、利用者の部屋。高橋さんは11時半ごろにも一度トイレに座った。

### ロールカードA [職員]

高橋さんの排泄の介助をします。

ナースコールが鳴ったので、部屋へ行きます。

高橋さんにおなかの調子を聞いてください。

高橋さんの気持ちを考えて、声をかけてください。

### ロールカードB [利用者：高橋]

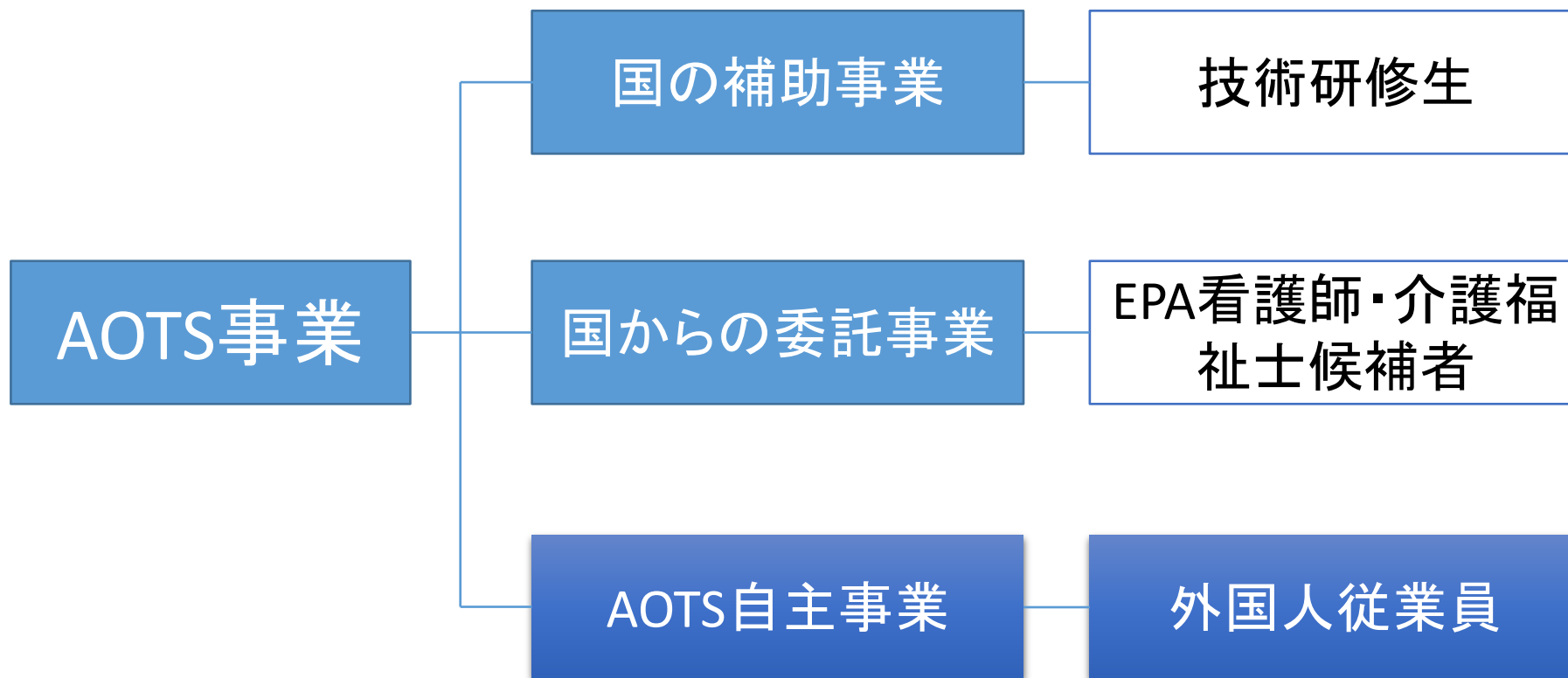
ここ数日、便秘気味です。30分ほど前にトイレに座った時は、便が出ません

でした。またしたくなったので、コールボタンを押します。

職員に何度も呼んで申し訳ないと思っている気持ちを伝えてください。

# AOTSの高度外国人材向け日本語事業

## 日本語教育の観点からの主な分類



# AOTS自主事業「日本語研修」の利用の主な目的

【AOTS自主事業】

Case1 海外で採用した社員や海外からの出向者が  
日本で就労するため

Case2 海外拠点の従業員を企業独自の研修生として  
受け入れるため

Case3 就労中の外国人社員の日本語力向上のため



# AOTS自主事業としての日本語研修事業

【AOTS自主事業】

## オープンコース

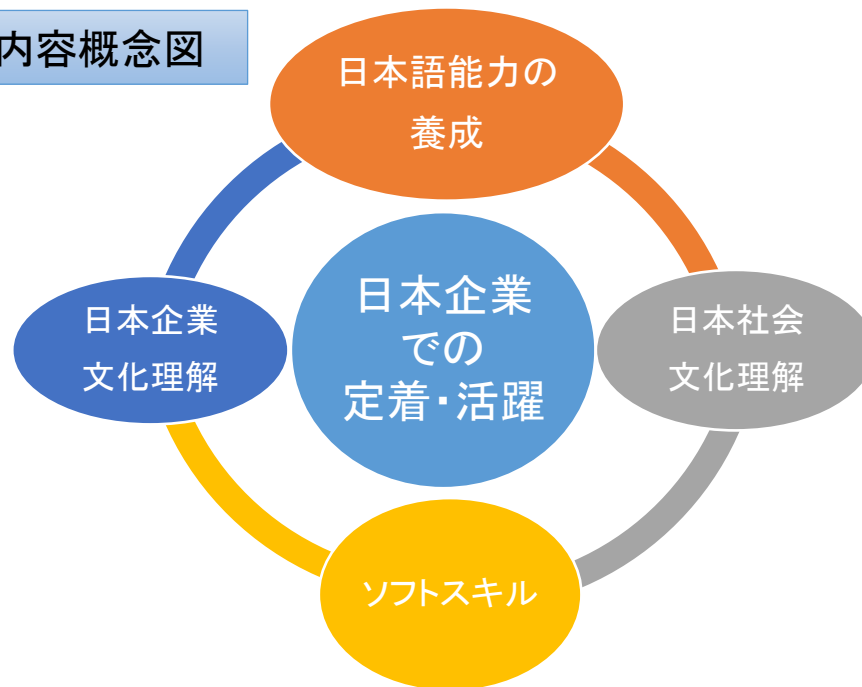
外国人社員ビギナーズ日本語研修コース

外国人社員を対象とした日本語研修。日本企業での定着と活躍を促進するため企業・社会文化理解やソフトスキルの養成も行う。

期間 6週間

会場 AOTS研修センター

### 研修内容概念図



## オーダーメイド型研修

企業のご要望に合わせて研修を企画

A. 研修センター実施型

B. 講師訪問型

C. オンライン型





# 目次

1. 高度外国人材とはどのような人か

2. AOTSの高度外国人材向け日本語事業

3. 高度外国人材に対する日本語教育の課題

# 企業は外国人材に高い日本語力を求める傾向

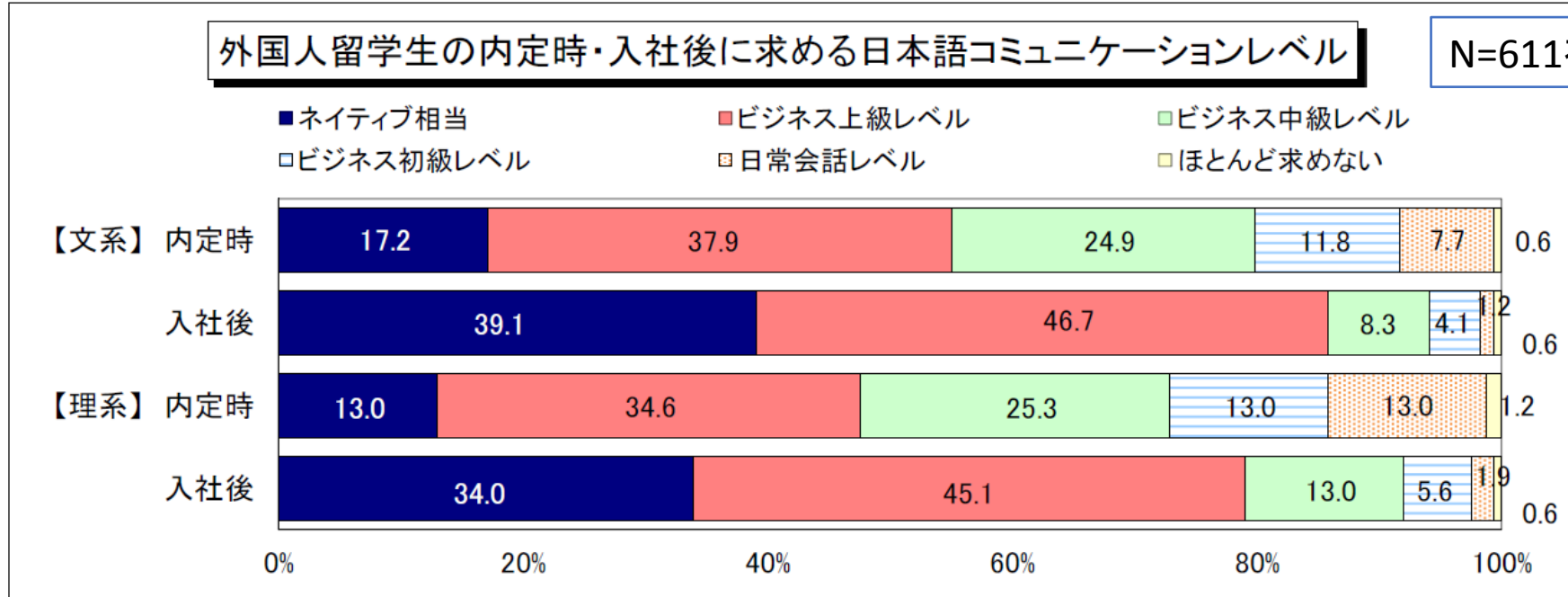
ビジネス中級以上の日本語力を求める企業の割合

文系・・・内定時:80% 入社後:94.1%

理系・・・内定時:72.9% 入社後:92.1%

外国人留学生の内定時・入社後に求める日本語コミュニケーションレベル

N=611社

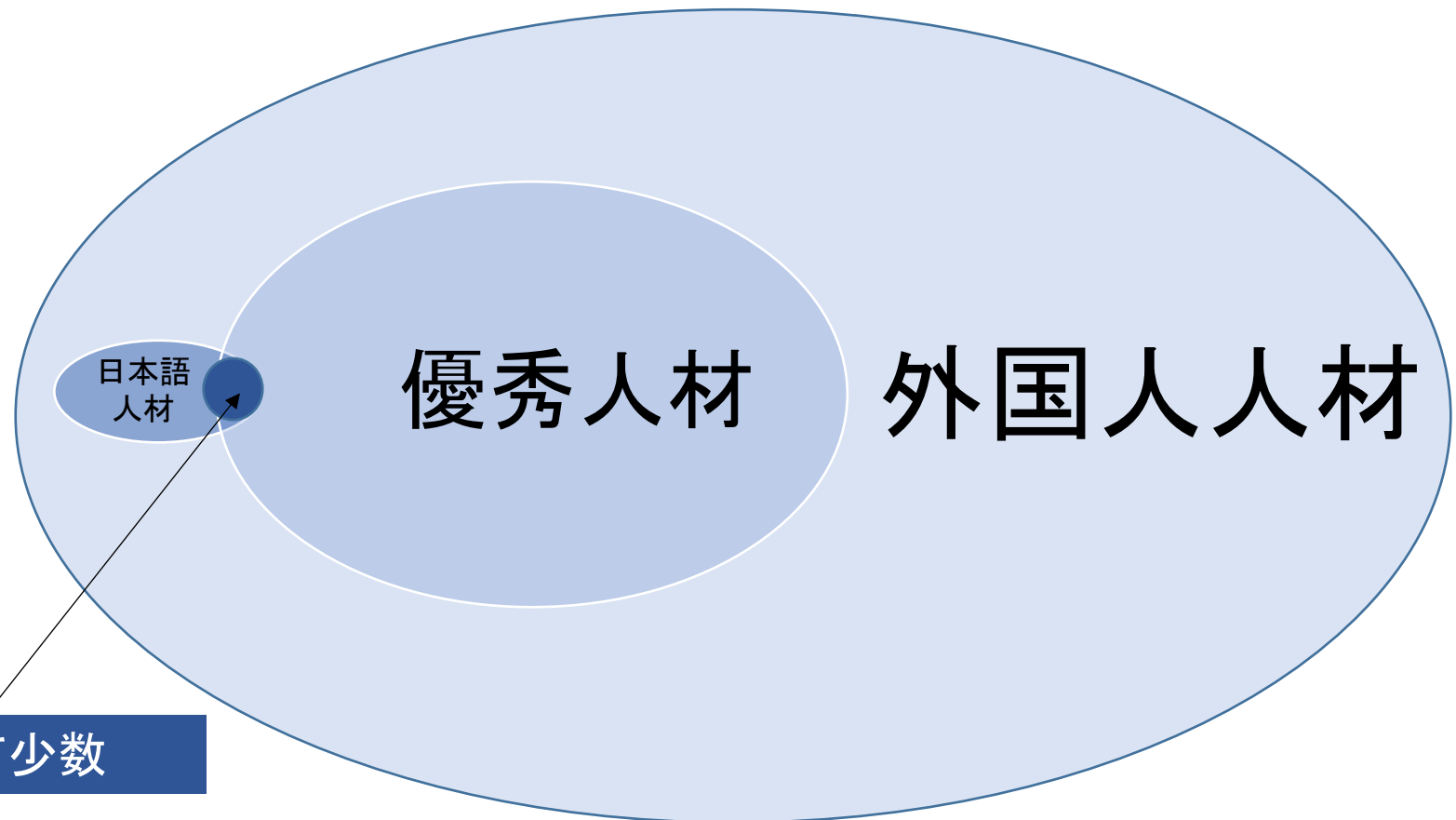


- ネイティブ相当 = どのようなビジネス場面でも日本語による十分なコミュニケーション能力がある
- ビジネス上級レベル = 幅広いビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある
- ビジネス中級レベル = 限られたビジネス場面で日本語による適切なコミュニケーション能力がある
- ビジネス初級レベル = 限られたビジネス場面で日本語によるある程度のコミュニケーション能力がある
- 日常会話レベル = 限られたビジネス場面で日本語による最低限のコミュニケーション能力がある
- ほとんど求めない = 日本語によるビジネスコミュニケーション能力はほとんどない

出典：株式会社ディスコ（2017）「外国人留学生／高度外国人材の採用に関する企業調査－2017年12月調査」<https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2017/12/2017kigyou-gaikoku-report.pdf>（アクセス2018年11月14日）

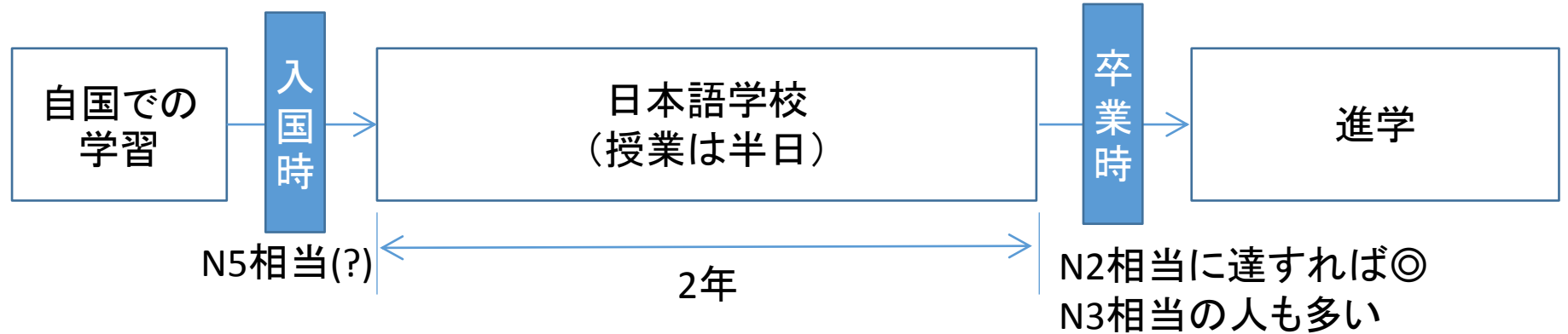
# 日本語を要件にすると優秀人材の母集団は縮小する

- 求める条件が高いほど出会いのチャンスは下がる
- 優秀な人材の獲得機会を逃している可能性
- 他社/他国との人材獲得競争で不利

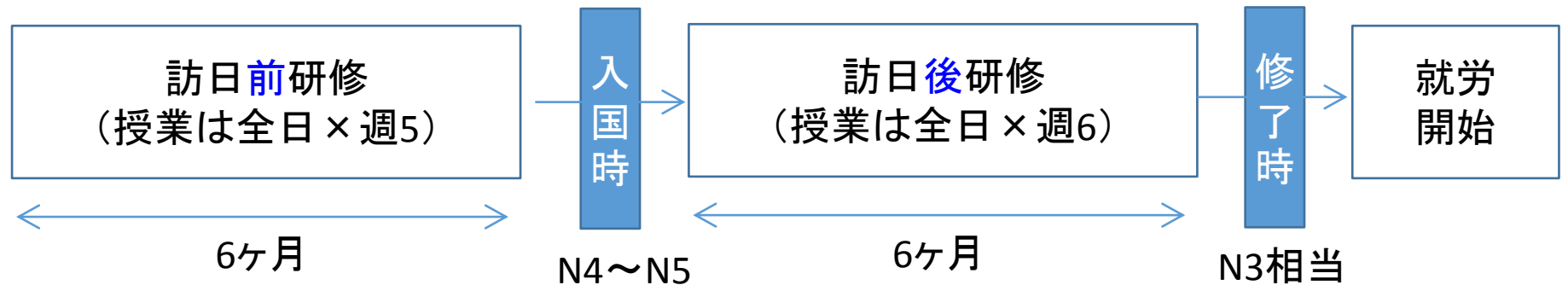


# そもそも日本語の学習にはどれくらいの時間が必要か

## ■ 日本の大学や専門学校への進学を目指す留学生の場合



## ■ EPA介護福祉士候補者 (フィリピン・インドネシアの場合)



日本語学習が高いハードル

# 高度外国人材獲得と定着のために日本語の問題をどうするか

## 1. 母集団を増やす

- ・海外の日本語教育の拡充(特に高等教育)
- ・国内の外国人留学生の拡充

## 2. ハードルを下げる

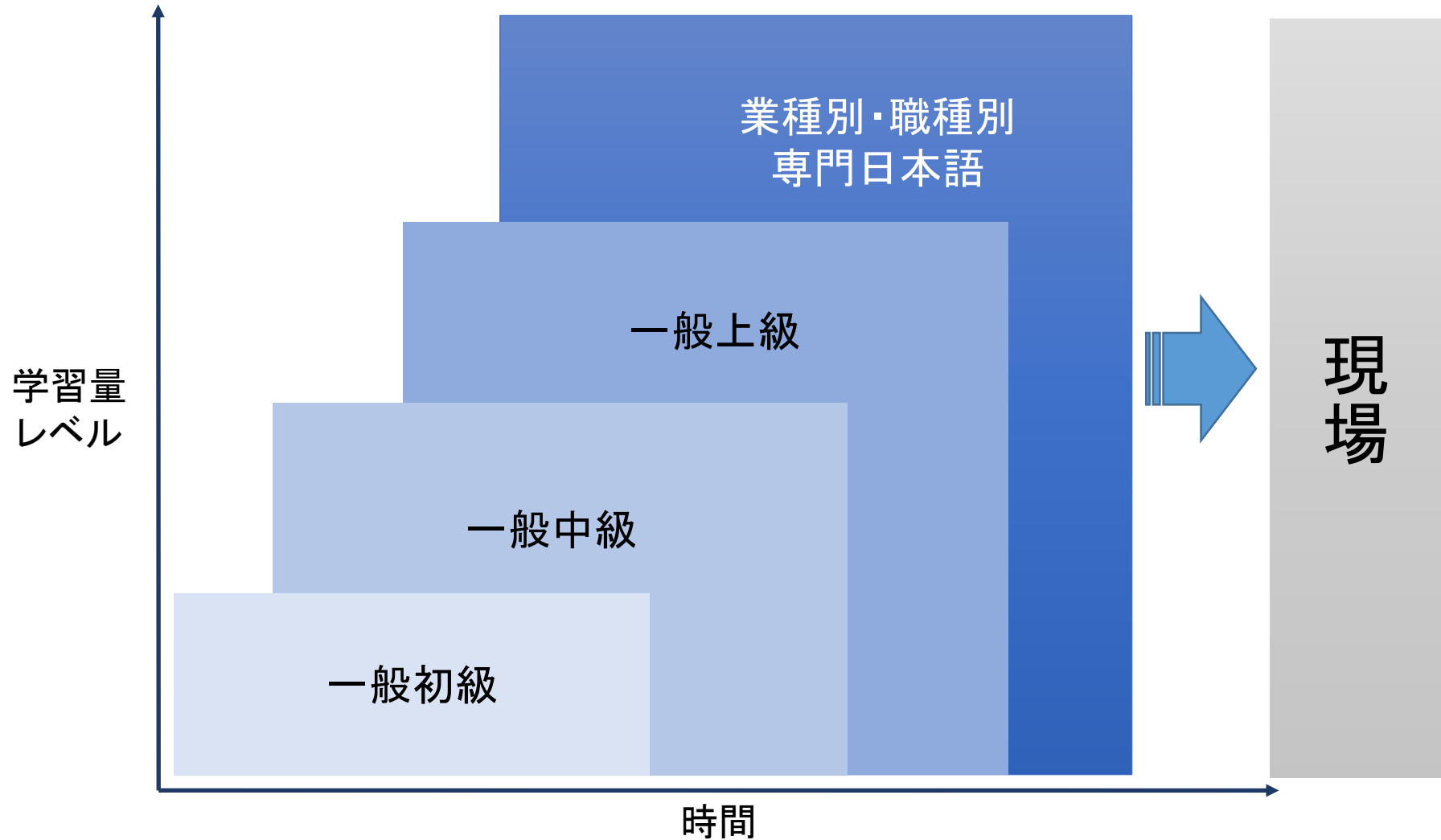
- ・高い日本語レベルを求め過ぎない
- ・公共サービスとしての日本語学習の提供
- ・日本語教育の効率化

## 3. 日本人が歩み寄る

- ・「やさしい日本語」の推進
- ・多言語化の推進
- ・言語サービスの充実

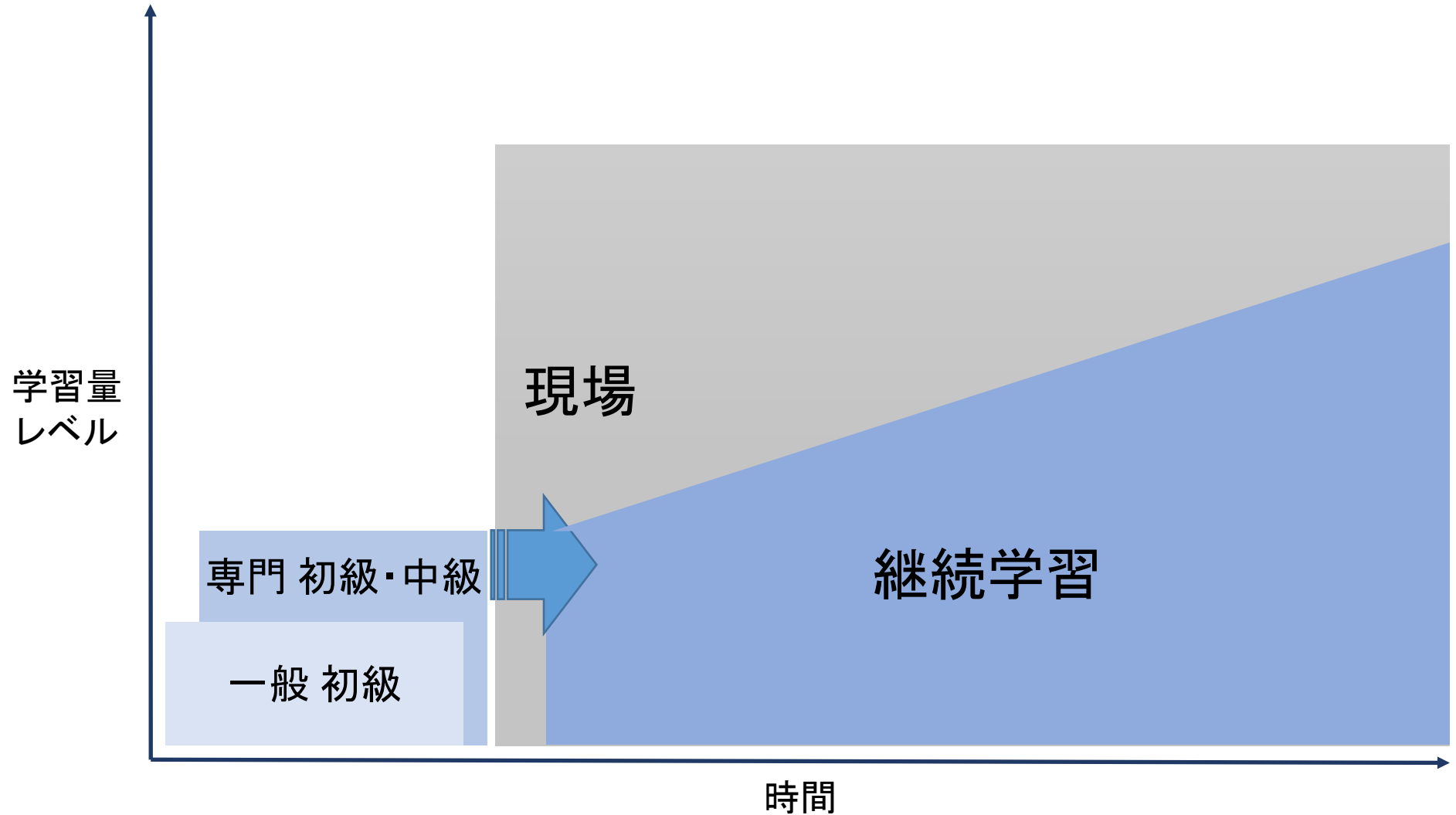
高度外国人材の獲得・定着

# これまでの高度人材に対する日本語教育の発想



**時間も学習量も多すぎる**

# これからの高度人材に対する日本語教育 一試案



**早く現場へ 現場で継続学習**

# AOTSの取り組み例

## 一般初級日本語教育

### 練習C

1. A: 日曜日 何を しましたか。  
B: **本**を 読みました。それから  
**ビデオ**を 見ました。  
田中さんは？  
A: わたしは **京都**へ 行きました。  
B: 京都ですか。いいですね。

スリーエーネットワーク(2012)『みんなの日本語初級 I 第2版』第6課より

語彙の  
入れ替え

## 専門初級日本語教育

### 練習C

1. A: 月曜日 何を しましたか。  
B: **仕様書**を 読みました。それから  
**図面**を 見ました。  
田中さんは？  
A: わたしは **工場**へ 行きました。  
**ラインの見学**を しました。  
B: そうですか。いいですね。

AOTS日本語教育センター作成の教材サンプル

学習項目はどちらも  
「～は～を～ます」



# 最後に

## 外国人の育成目標はネイティビズムでいいのか

### ネイティビズム

「ある地域に先着し、権力を持った人々の理想化した言語使用をモデルとする考え方(飯野2017 p.147)\*」

ネイティブレベルの日本語を話し、  
日本人と同じように振る舞う外国人を求めるほど、  
「日本語ハードル」を上げ、  
高度外国人材から「選ばれにくい」国を  
助長するのではないか。

\*出典:飯野公一(2017)「外国人留学生の受入れとサステナブル社会の実現」宮崎里司・杉野俊子編著『グローバル化と言語政策—サステナブルな共生社会・言語教育の構築に向けて』p.135-150 明石書店

ご清聴ありがとうございました

AOTS日本語教育センター 杉山 充  
mitsuru-sugiyama-et@aots.jp